

危機管理ニュース Vol.1

菊川市危機管理課（TEL：0537-35-0923）

地震災害時に発生する火災の約6割が電気火災！

感震ブレーカーの設置にかかる経費の一部を補助します

菊川市危機管理課では、市民の皆様が地震災害時における電気火災の発生を未然に防ぎ、迅速で安全な避難行動をとることを目的に、感震ブレーカーの設置にかかる経費の一部を補助しています。

補助の概要は以下のとおりです。

ホームページはこちらから



●補助対象（菊川市に居住しており、以下の①～⑤のいずれかに当てはまる世帯）

①65歳以上の高齢者の属する世帯

（65歳以上の高齢者が1人でもお住まいであれば対象となります）

②介護保険要介護認定の要介護度3以上の認定を受けている者の属する世帯

③身体障害者手帳1級又は2級の交付を受けている者の属する世帯

④精神障害者保険福祉手帳1級又は2級の交付を受けている者の属する世帯

⑤療育手帳A1、A2又はA判定の交付を受けている者の属する世帯

●補助金額

感震ブレーカーの購入及び設置に係る経費の

2／3（1,000円未満切捨）または上限25,000円

のいずれか少ない額



感震ブレーカーって？

設定値以上の地震の揺れを感知して、分電盤の主幹ブレーカーを強制遮断して電源をストップする器具です。

感震機能付ホーム分電盤



菊川市防災指導員×ふじのくに防災士菊川市委員会

令和5年度菊川市防災指導員研修会を開催しました

令和5年4月14日（金）に、今年度第1回目となる菊川市防災指導員研修会を開催しました。

今回の研修会では、ふじのくに防災士菊川市委員会の皆様を講師に招き、平時の内から防災活動の必要性に気づくということをテーマに、「わが家のマイ・タイムライン」と「防災指導員タイムライン」について学びました。



防災士によるタイムライン説明



グループに分かれて防災指導員タイムライン作成

実践型の研修を行い、防災指導員のさらなる防災知識の向上につながりました



防災士の助言を受けながら検討



他のグループのタイムラインも確認

まちの防災アドバイザー ★ 防災指導員

菊川市では現在、31名の防災指導員が地域の防災アドバイザーとして活躍しています。主な活動は、防災知識の普及や自主防災組織の育成です。地区防災連絡会と連携し、自主防災会などへの助言や指導をしたりと、地域防災力の向上を図っています。

